2002年度

新潟国際情報大学

国際化に生きる・情報化を活かす

公開講座

「映画の中の市民社会」

～構造的暴力と市民社会～

6月8日(土)～7月5日(金)

世界の素顔を直視する。



会場

新潟・市民映画館シネ・ウインド

講座内容

1 映画「カンダハール」(KANDAHAR)／2001年／イラン＝フランス(1時間25分)
監督・脚本■モフセン・マフマルバフ　出演■ニルファー・パズィラ　ハッサン・タンダイ



上映期間／
6月8日(土)～6月14日(金)
①10:15～11:45
②11:55～13:25
③21:00～22:30

妹を助けるため、戦乱で荒廃した祖国アフガニスタンに帰還した女性ジャーナリストのカンダハールへの旅を、詩的イマジネーション豊かな映像で描き出し、アフガン民衆に対する国際社会の無知を告発した傑作。



●講義：6月13日(木)19:00より
●講師：佐々木　寛
（情報文化学部専任講師）
●専門：平和学・国際関係論
●講義名：構造的暴力と現代

専門は、平和学、国際関係論。広く戦争や暴力に関する問題、また国際NGOや国境を越えた社会運動の可能性について研究しています。本公開講座では、二年前にアイヒマン裁判をテーマにした映画「スペシャリスト」で講演しました。今回は進行役も務めます。

2 映画「ペパーミント・キャンディー」(peppermint candy)／1999年／日本＝韓国(2時間9分)
監督・脚本・原作■イ・チャンドン　出演■ソル・ギョング　ムン・ソリ　キム・ヨジン



上映期間／
6月15日(土)～6月21日(金)
①10:10～12:20
②20:55～23:05

一人の男の人生を通して、韓国の政治状況も冷静に見据えながら、選ばなかったことで失ってしまった大切な時間を一つひとつ巡っていく。韓国では何度でも観ようというリピート運動まで展開された切ない物語。



●講義：6月20日(木)19:00より
●講師：申　銀珠
（情報文化学部助教授）
●専門：日韓比較文学
●講義名：制度の中の〈個〉、〈個〉の中の制度

専門は、日韓比較文学。講義では現代韓国朝鮮論なども担当。つまり、近現代の日韓の文化的・精神的な交わりを深く掘り下げる研究をしています。映画を観ただけでは十分に理解できない現代韓国の奥底にひそむ様々な問題を熱く語ってくれるでしょう。日韓共催のサッカーW杯の文化的な意味合いについてもきいてみましょう。

3 映画「あの子を探して」(NOT ONE LESS)／1999年／中国(1時間46分)
監督■チャン・イーモウ　出演■中国の子供たち　大人たち



上映期間／
6月22日(土)～6月28日(金)
①10:30～12:20
②20:55～22:45

中国を代表する映画監督チャン・イーモウからの、心のこもった贈りもの。中国の僻地で代用教員を務める十三歳の少女ウェイ。母の代わりに町へ働きに出てしまった生徒チャンを探すため、彼女の悪戦苦闘は続きます…。



●講義：6月27日(木)19:00より
●講師：小林　元裕
（情報文化学部助教授）
●専門：日中関係論・日中近現代史
●講義名：「格差」に見る中国の現在

専門は、日中関係論、日中近現代史。大学院終了後の二年間の留学、昨秋までの二年以上にもわたる領事館での勤務など、長い中国経験に裏付けられた中国分析には重みアリ。今回も、いつものシブイ語り口で、普段都市部ばかりに目をやりがちな私たちには知ることのできない中国農村の実情について講義します。

4 映画「真夜中のダンサー」(MIDNIGHT DANCERS)／1994年／フィリピン(1時間55分)
監督■メール・チョンロー　出演■アレックス・デル・ロサリオ



上映期間／
6月29日(土)～7月5日(金)
①10:20～12:20
②20:55～22:55

ゲイ・クラブでダンサーとして働く三人の兄弟とその家族を中心に、マニラの裏側とそこに生きる人々の生活をネオ・リアリズムを思わせる力強いタッチで描いた力作。各国の映画祭で激賞された鮮烈なる一本です。



●講義：7月4日(木)19:00より
●講師：長坂　格(情報文化学部専任講師)
●専門：社会人類学
●講義名：コールボーイの生活を通してみるフィリピン社会

専門は、社会人類学。人の移動や移住という観点から世界を見ています。ですから、研究フィールドはフィリピンですが、フィリピンの人々が生きのびてゆくためにイタリアに移住する現象等に注目し研究をしています。タガログ語も堪能。自身も最近神戸から移住してきたばかりです。着任早々ですが、今回もっとも「濃厚な」映画に挑戦していただきます。

2002年度　新潟国際情報大学　公開講座

「映画の中の市民社会」

～構造的暴力と市民社会～

主催：新潟国際情報大学
共催：新潟・市民映画館シネ・ウインド
後援：新潟県教育委員会
　　新潟市教育委員会

募 集 要 項

講座の趣旨	「市民」及び「市民社会」について、映画を使ってわかりやすく解説し、私達の社会について考えます。
開講日程	①6月13日（木） 講師：佐々木　寛（情報文化学部専任講師） ②6月20日（木） 講師：申　銀珠(情報文化学部助教授） ③6月27日（木） 講師：小林　元裕（情報文化学部助教授） ④7月 4日（木） 講師：長坂　格（情報文化学部専任講師） ※各日とも18時45分開場の予定です。詳細は会場までお問い合わせください。
会場	新潟・市民映画館シネ・ウインド（新潟市八千代2-1-1） （電話 025-243-5530・FAX 025-243-5603）
受講料	無料（講義のみ／映画上映については有料となります）
募集定員	100名（先着順）
募集開始日	5月27日（月）より。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
申し込み先	新潟国際情報大学 総務課　電話025-239-3111（代） 〒950-2292 新潟市みずき野3-1-1
申し込み方法	上記申し込み先までお電話にてお申し込みください。 （受付時間9時～18時、土・日曜日及び祝日は受付いたしません）
映画上映期間	○6月 8日（土）～6月14日（金）　「カンダハール」 ○6月15日（土）～6月21日（金）　「ペパーミント・キャンディー」 ○6月22日（土）～6月28日（金）　「あの子を探して」 ○6月29日（土）～7月 5日（金）　「真夜中のダンサー」 ※作品によって上映時間が異なります。詳細は会場までお問い合わせください。
映画入場料金	○一般：1,800円　○学生：1,500円　○シニア（60歳以上）、小・中学生、外国籍の方、障害者手帳をお持ちの方は1,000円 ○新潟・市民映画館シネ・ウインドの会員の方は通常の会員料金でご覧になれます。 受講生の方は映画鑑賞券〈全作品有効：フリーパス〉を5,000円でお求めになれます。 （新潟・市民映画館シネ・ウインドにて販売いたします）
その他	講義受講希望の方で、手話通訳・アシストフォーンを必要とされる方は、申し込みの際にお申し出ください。（映画上映の際にはご利用になれません）

留意事項

①受講には、事前申し込みが必要です。講義のご入場は、当日先着順とさせていただきます。各講義とも、当日12時より入場整理券を配布いたします。ご入場は講義の開場後、入場整理券に記載された番号順となります。なお、入場整理券の配布は18時で終了させていただきます。18時以降にご来場の方は、整理券をお持ちの方の後、順次ご入場いただきます。

②開場時間は各講義とも18時45分を予定しております。詳しくは当日係員がご案内いたします。

③講義と映画上映はセットになっております。各回とも、先に映画をご覧になられたうえで受講されることをお勧めします。

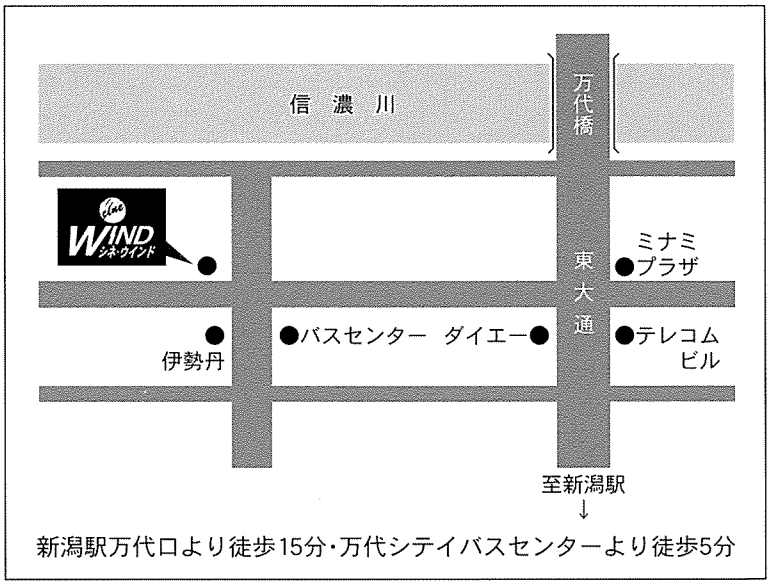
④講座資料(テキスト)は、当日にお渡しします。

⑤会場となる新潟・市民映画館シネ・ウインドには駐車場がございません。周囲に有料の駐車場がございますが、公共の交通機関でのご来場をお勧めします。

⑥この公開講座は、新潟県が実施する「いきいき県民カレッジ」に参加しており、受講された方は、この「いきいき県民カレッジ」の単位として認定されます。なお、詳細については、初回の講義時にご案内します。

⑦講義初日に開講式を、最終日に閉講式を行います。

会場案内



新潟・市民映画館シネ・ウインド
新潟市八千代2-1-1　万代シテイ第二駐車場ビル1F
電話 **025-243-5530**　FAX **025-243-5603**